取扱説明書

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

	適応車種	商品NO.
ﾊｲﾊﾟｰﾎﾞｱｯﾌﾟｷｯﾄ２	ＡＰＥ50 ＸＲ50 モタード	66145

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

⚠警告

 禁止	● 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。 ● 締め切ったガレージ内部や通気の悪い場所で長時間エンジンをかけないでください。一酸化炭素中毒になる恐れがあります。 ● ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は一切の火気をさけてください。また、蒸発（気化）したガソリンは爆発の危険もあるので、通気の良い場所で作業を行ってください。 ● この商品に、不用意に曲げ・切削・溶接等の加工を行った場合、重大な事故につながる恐れがあります。商品には指定以外の加工を施さないでください。 ● この商品は、記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。
 実施	● 作業は、車両を安定して支えられるスタンド等を用意して安全を確保したうえで行ってください。 ● 商品を取り付ける際、使用する純正部品および車両各部に欠損・損傷がみられた場合はその部品の再使用を避け、新しい部品に交換してください。そのままご使用になられますと、重大な事故につながる恐れがあります。 ● 取り付け後約 100 ㎞走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約 500 ㎞毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。
 その他	● 走行中に以上が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常個所を点検してください。

⚠注意

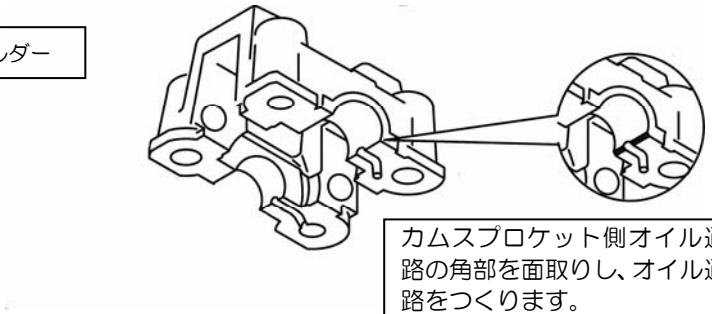
 実施	● この商品の取り付けにはエンジン脱着と分解組み立てが必要になります。別途ホンダ純正のサービスマニュアルをご用意していただき、確実な作業を行ってください。また、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。適切な工具の準備が不十分であったり、または取り付け経験が無かったりする場合は、技術や経験を有したショップへ作業を依頼されることをお勧めいたします。 ● 作業を行う際は、必ずエンジンやマフラーが冷えている状態で行ってください。熱い状態で作業を行うと、火傷を負う原因となります。 ● 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意してから作業を行ってください。不適切な工具で作業を行うと部品を破損したり、ケガをしたりする可能性があります。 ● ボルト・ナット類の締め付けはトルクレンチを使用して、必ずそれぞれのサイズに合った規定の締め付けトルクで締め付けてください。 ● 部品や車両には、エッジや突起がある場合があります。作業は手を保護して行ってください。
 禁止	● 空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高い負荷がかかりますので避けてください。エンジンの耐久性に悪影響をおよぼすだけでなく、クランクシャフトの破損につながる恐れがあります。
 法令違反	● 一般公道では、道路交通法に則した制限速度に準じた運行を行ってください。一般公道を制限速度を超える速度で走行した場合、ライダー自身が道路交通法（速度超過）によって罰せられます。 ● この商品を装着すると、80cc に排気量アップし原付２種扱いになるため、市町村区役所へのナンバー変更の届け出、任意保険、自賠責保険の内容確認と変更、小型自二車以上の運転免許証の保有等が必要になります。 ● この商品を装着し原付免許、原付 1 種登録で一般公道を運転すると、道路交通法違反等で運転者本人が罰せられますので、絶対に違反行為はしないでください。
 その他	● この商品あるいはこの商品を取り付けたオートバイを第三者へ譲渡する場合には、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。 ● ボルト、ナット、ノックピン、一部のパッキンは再使用しますので、取り扱いには充分注意して万一傷等がついた場合は純正の新品と交換してください。 ● 補修部品をお求めの際などに必要になりますので、この取扱説明書は大切に保管してください。 ● この商品を取り付けるとオートバイの性能が変化します。特に交換直後など慣れるまでは十分に注意して操作し、オートバイの感覚を確かめてください。 ● この商品は、予告なしに価格や仕様の変更をする場合があります。また、本文中に紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。 ● この商品の取り付けには、別途Ｌクランクケースカバーガスケット（純正品番：11394-ＫＮ4-750）が必要になります。 ● このキットに純正エアクリーナーの装着はできません。吸気効率に優れた品番４６７７６スーパーパワーフィルターへの変更をお奨めします。 ● パワーフィルターを使用しない場合（直キャブ等）や排ガス対策モデル用でないパワーフィルターを装着する場合にはクランクケースブリーザーホースを雨等入らないようにエンジン下へ回すか、オイルキャッチタンクに接続してください。 ● ハイカム装着により、バルブのリフト量が増えますが、バルブとピストンの隙間はキットの組み合わせであれば接触しません。 ● カムシャフトのバルブタイミングはピストントップ位置（クランクＴマーク）とカムスプロケット○マーク位置を、純正カムシャフトと同様に合わせて組み込みして頂ければ、特に角度を分度器等で合わせる必要はありません。 ● このキットを装着すると、エンジン出力が増大しますので、クラッチ強化クラッチキット（ＡＰＥ５０用）品番４７９１０へ交換することをお奨めします。 ● セッティングのミスによるエンジンのトラブルは、保証対象外となりますのでご注意ください。

□ 装着についての注意事項 □

実施

この商品を取り付ける際カムシャフトホルダーは純正品を使用しますが、一部切削加工が必要になります。もし加工をしないで取り付けた場合、カムシャフトの破損およびカムシャフトホルダーの異常磨耗の原因となり、エンジン故障の原因となりますので必ず確認、加工を行ってください。

カムシャフトホルダー



カムスプロケット側オイル通路の角部を面取りし、オイル通路をつくります。

オイルポンプおよびその下部にあるストレーナ（金網）のチェックとメンテナンスは定期的に行ってください。

本商品の特徴

- リーズナブルな価格で手軽にハイパワーを実現
- ８０ｃｃビッグボア、ベアリング支持ハイカム、ビッグキャブＰＣ２０のセット
- 専用バルブスプリング付属（必ず同時装着してください。）

商品内容

No.	パーツ名	サイズ (mm)	数量	No.	パーツ名	サイズ (mm)	数量
1	ビッグボアシリンダー	53.5mm	1	12	ピストンピン		1
2	ベアリング支持ハイカムシャフト		1	13	ボアアップキット標識		1
3	バルブスプリング（インナー）	小	2	14	ピストンピンサークリップ		2
4	バルブスプリング（アウター）	大	2	15	エキゾーストガスケット		1
5	スロットルケーブル		1	16	マニホールドガスケット		1
6	インテークマニホールド		1	17	キャブレターガスケット		1
7	ＰＣ２０キャブレター		1	18	ベースガスケット		1
8	メインジェット	#85	1	19	ヘッドガスケット		1
9	メインジェット	#90	1	20	六角穴付ボルト	M6×20	2
10	ピストン単体	53.5mm	1	21	スタッドボルト	M6×33	2
11	ピストンリングセット		1	22	キャブレター インシュレーター		1

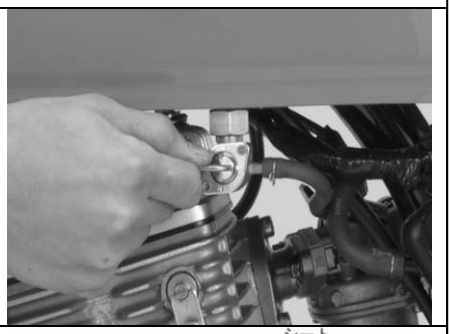
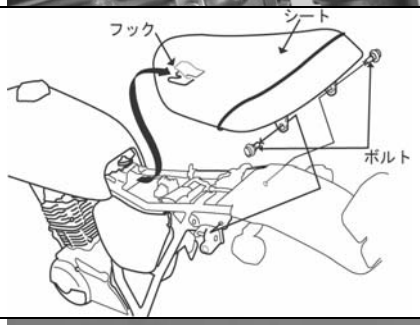
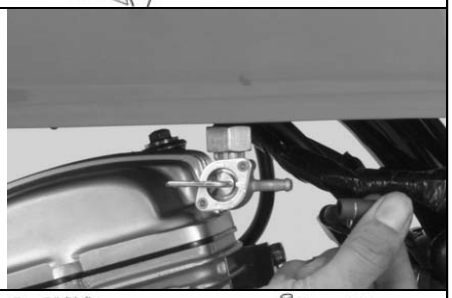
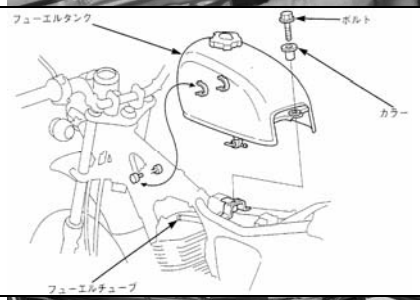
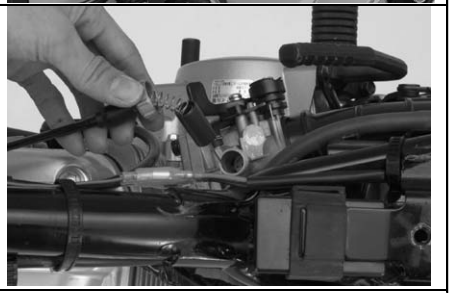
■タペット調整について■

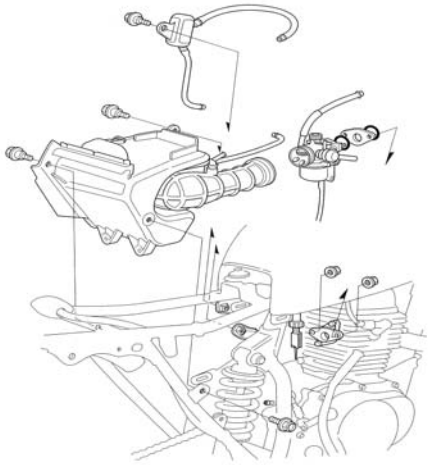
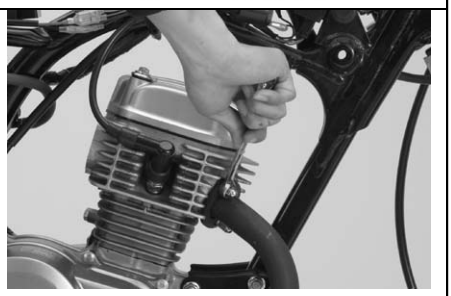
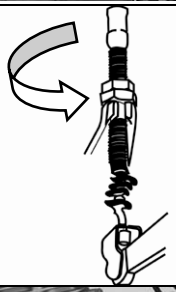
タペット調整は必ず行ってください。使用していてタペット音が大きい車両も隙間の点検と調整をしてください。

ＡＰＥ５０	バルブクリアランス（タペット隙間）	ＩＮ／ＥＸ共に０．１mm±０.０２（冷間時）

使用工具はシックネスゲージ、タペットアジャストレンチ等（9mmスパナ代用可能）

取付方法

1	●作業に入る前に、フューエルコックをＯＦＦにしてください。又、サイドスタンドを取り外しますので、レーシングスタンド等を使用し、作業を行ってください。	
2	●フレームサイドからシートを固定しているボルトを外し、シートを後方へ引っ張るようにし、純正シートを外してください。	
3	●ホースクリップを移動し、ガソリンホースをフューエルコックより外してください。 **注意** **外す際に、ガソリンが目等に入らないように注意してください。**	
4	●ボルトを外しタンクを後方に引き、タンクを車体から外してください。このとき、左右のサイドカバーも外してください。 **注意** **外したタンクから、ガソリンが流れないよう、保管してください。サイドスタンドを取り外しますので、レーシングスタンド等を使用し作業を行ってください。**	
5	●＋ドライバーで、コネクティングバンドスクリューを緩めてください。	
6	●キャブレタートップキャップを緩め、キャブレター本体からスロットルバルブ・アクセルワイヤーを取り出してください。	

7	●マニホールド・エンジン側のボルト・２本を緩め、ヘッドからマニホールドとキャブレター本体を取り外してください。 **注意** **キャブレター保管時は内部にガソリンが残っていると大変危険ですので、火災等に充分注意し、キャブレターから抜き取ってください。** **キャブレターと、マニホールドをとめていた、純正ナット２個は後の作業で使用するため、保管してください。**	
8	●車体左側の２本のボルトを外し、エアクリーナーボックス、コネクティングチューブ、ブリーザーストレージタンク、ホース類を取り外してください。 **注意** **当社排ガス対策モデル用パワーフィルターを使用する場合はストレージタンク（クランクケースブリーザーホースからつながるボックス）を外す必要は有りません。**	
9	●シリンダーヘッドＥＸ部に固定している六角ナットと、右ステップ後方のボルトを緩め、マフラーを外してください。その後プラグキャップを外してください。 **注意** **マフラー取り外しの際は、マフラー本体が充分冷えている事を確認し、火傷をしないよう作業を行ってください。**	
10	●車体左側・スプロケットカバーより出ている配線をたどり、カプラーの結線を外してください。外すカプラーは白色・緑色・黒色の３種類です。	
11	●右側クランクケース・クラッチケーブルホルダーのロックナットを緩め、クラッチケーブルを外します。	
12	●左側スプロケットカバーを固定しているボルト・５本を緩め、カバーを外してください。 **注意** **ガスケットが切れてしまった場合は、スクレイパー等できれいに取り去り、新品のガスケットを装着してください。**	

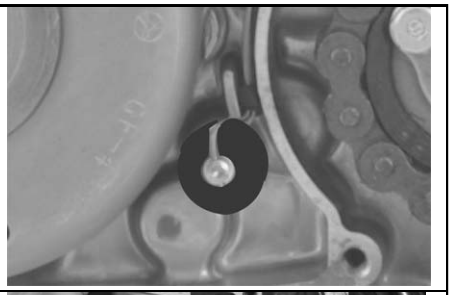
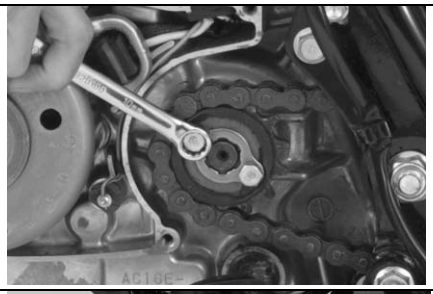
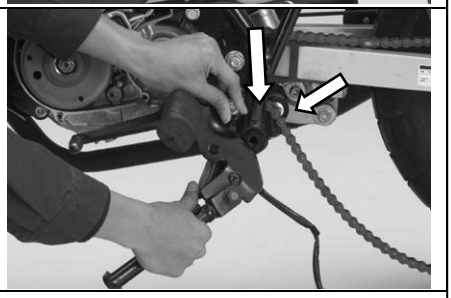
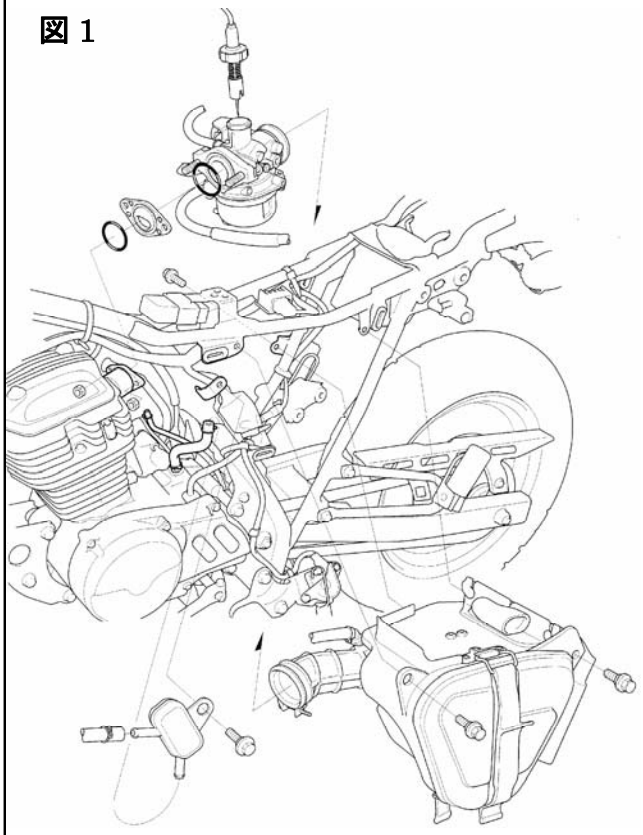
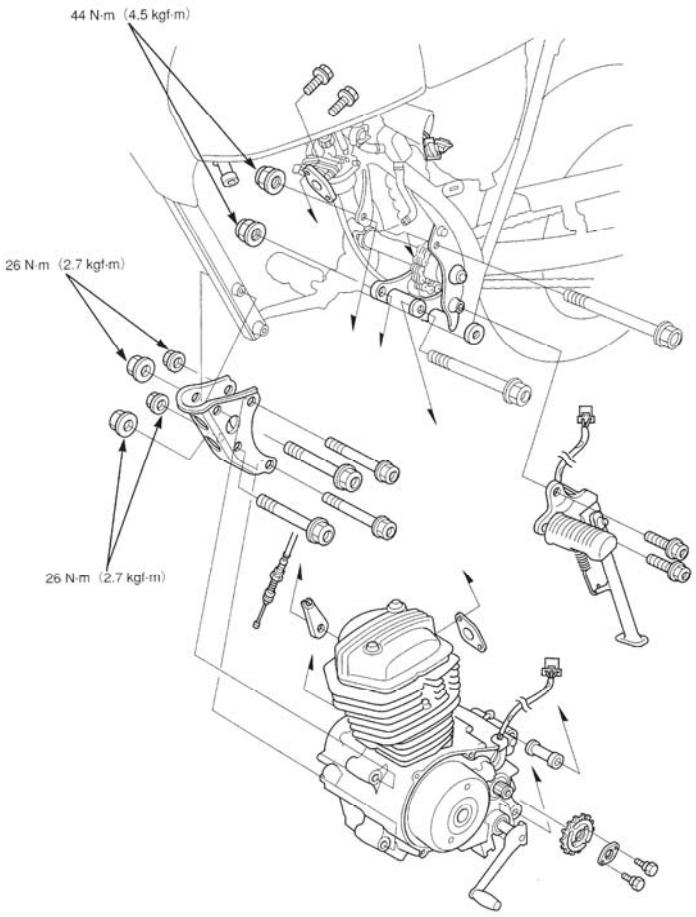
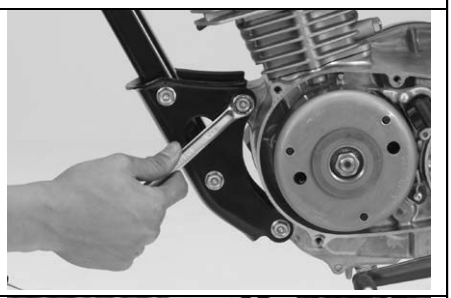
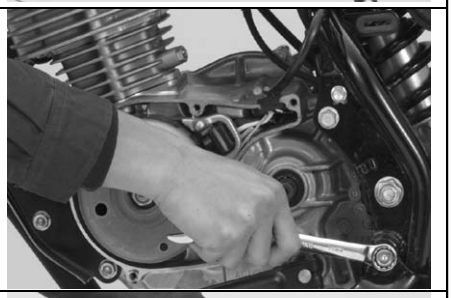
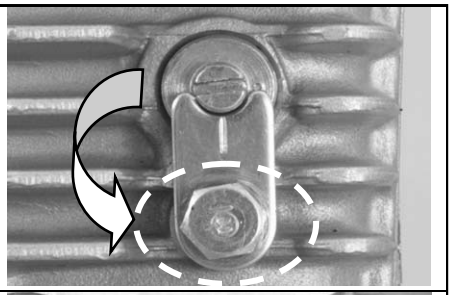
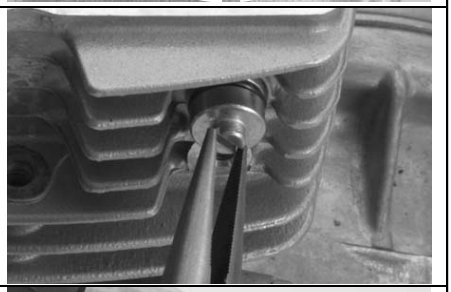
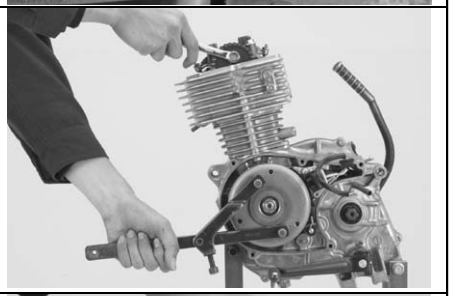
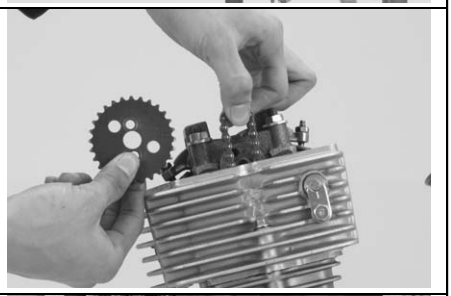
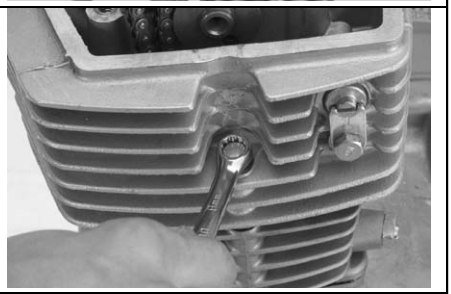
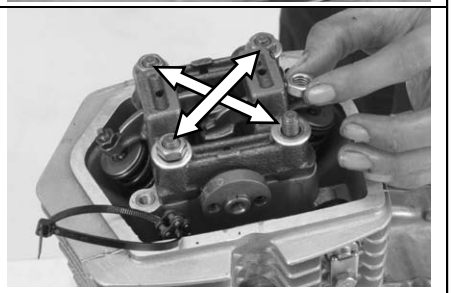
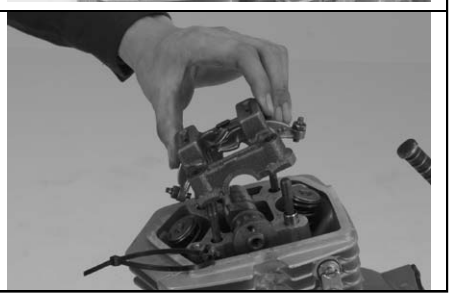
13	●ニュートラルスイッチに装着してある樹脂製のスペーサーをはずし、保管してください。	
14	●スプロケットを固定しているボルトを２本緩め、ストッパープレートを少しまわし、カウンターシャフトから取り外します。 このプレートを取り外し、フロントスプロケットを引き抜きます。	
15	●クランクケース後方から出ている、ブリーザーホースを抜いてください。	
16	●サイドスタンドスイッチのハーネスを、車両のクランプから取り外してください。	
17	●左ステップ・ホルダーをとめているナット２箇所緩め、ステップ・サイドスタンドを取り外してください。	

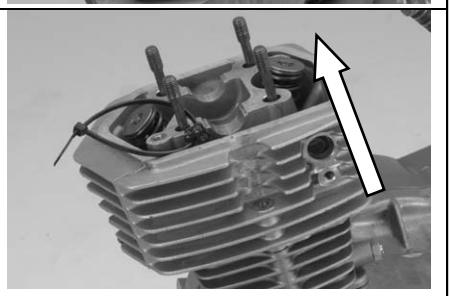
図１

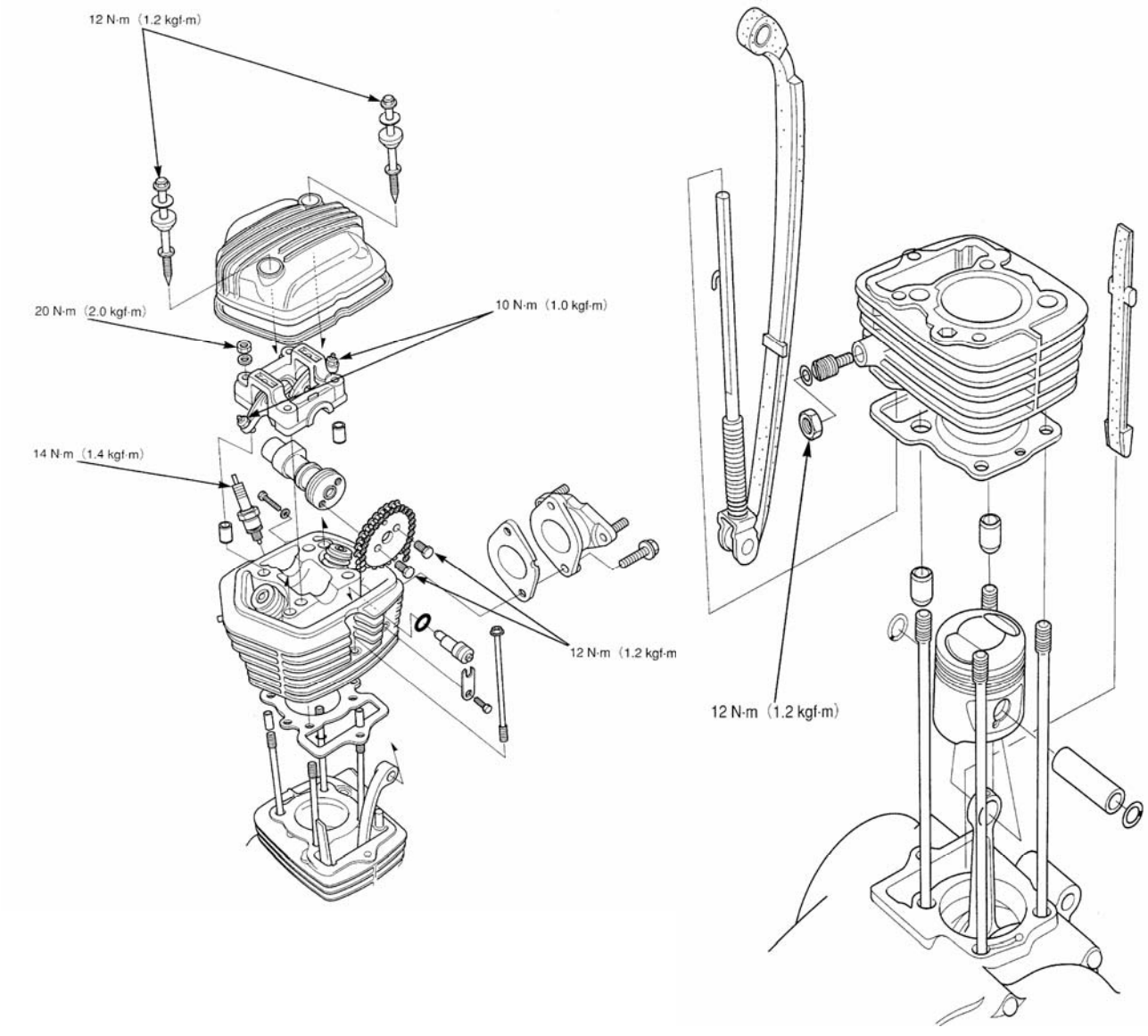




18	●クランクケース下側にジャッキ・当て木等を使用し、フロントエンジンハンガーをとめているボルト４本を緩めてください。 **注意** **ジャッキ又は当て木を必ずご使用ください。ボルトを抜いた際に、エンジンが下るため、大変危険です。**	
19	●後ろ側エンジンマウントのボルト・ナットを上下二箇所緩めます。ナットを緩めた後、上側のエンジンマウントボルトから抜きます。クラッチホルダー・カラーがボルトに固定されていますので、慎重に抜き取ってください。 ボルトを抜くと、エンジンがフレームから外れます。	
20	●ヘッドカバー２本のボルトを緩め、エンジンからヘッドカバー、ガスケットを取り外してください。	

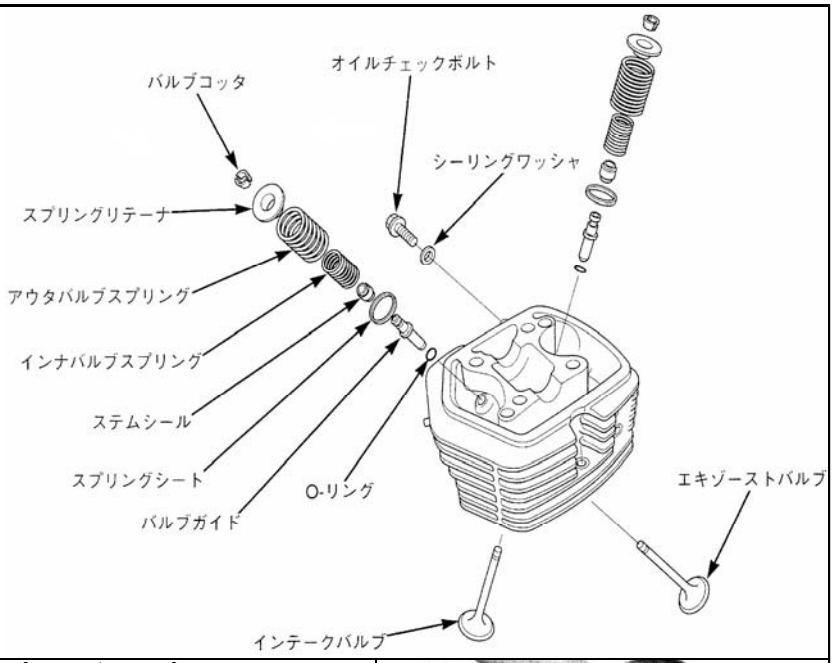
21	●ロックボルトを取り外し、セットプレートをずらし、テンションアジャスターを取り外します。	
22	●カムチェーンテンションアジャスターを取り外します。 取り外す際は、ラジオペンチを使うと容易に取り外しが行えます。	
23	●カムスプロケット取り付けボルトをはずします。取り付けボルトをはずす際にカムシャフトの共回り防止のため、フライホイールを固定して作業してください。固定にはシザースホルダーを使用します。	
24	●カムスプロケットを手前に引き、取り外します。この時カムチェーンが落ちないように注意してください。 **注意** **<u>カムチェーンが落ちないように、針金・結束バンド等で脱落しないようにしてください。</u>**	
25	●シリンダーヘッド・マウントボルトを緩め、取り外します。	
26	●カムシャフトホルダーを固定しているナットを対角線上で数回に分け回し、取り外します。	
27	●シリンダーヘッドから、カムシャフトホルダーを取り外します。	

28	●シリンダーヘッドから、カムシャフト・ノックピンを外します。 **注意** ノックピンは後で再利用します。	
29	●シリンダーヘッドから、カムシャフト・ノックピンをはずし、シリンダーヘッドを取り外してください。 **注意** ノックピンは後で再利用します。	



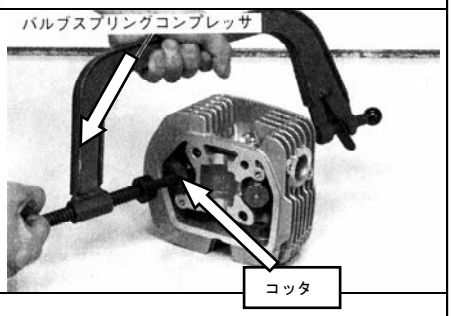
バルブスプリングの組み付け

右図がシリンダーヘッドの分解図です、この図中のバルブスプリングを交換してください。



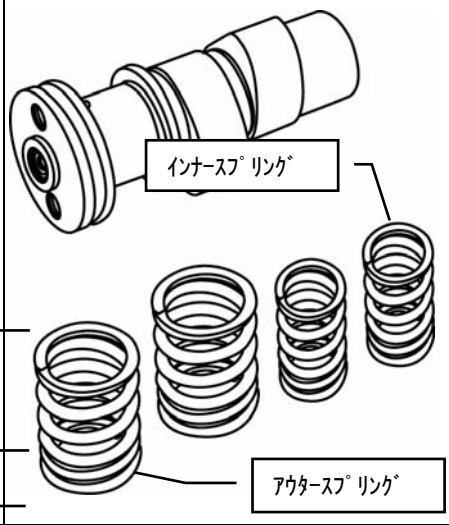
30 ● 取外したシリンダーヘッドに**バルブスプリングコンプレッサー**を使用してキットの 3.バルブスプリング（インナー）、4.バルブスプリング（アウター）に交換します。

注意
バルブスプリングの交換ではバルブを取外す必要はありませんが、走行距離が進んだ車輌ではバルブのクリーニング、ステムシールの交換等をしてください。詳細なサービスデーターはＡＰＥサービスマニュアル等を参考にしてください。

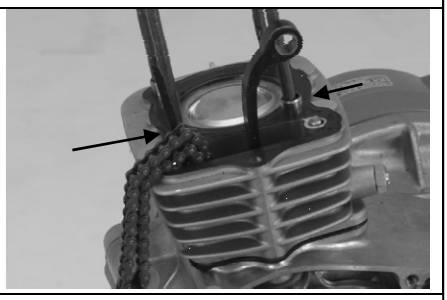


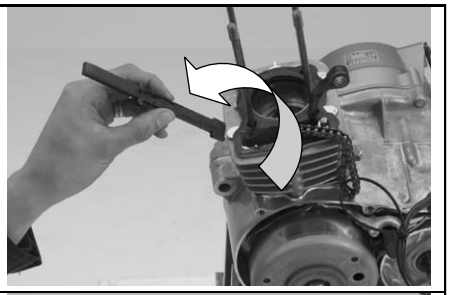
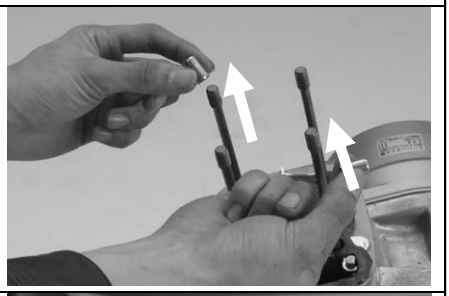
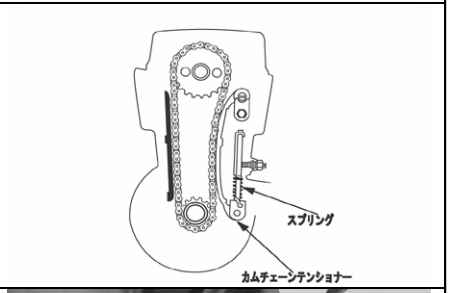
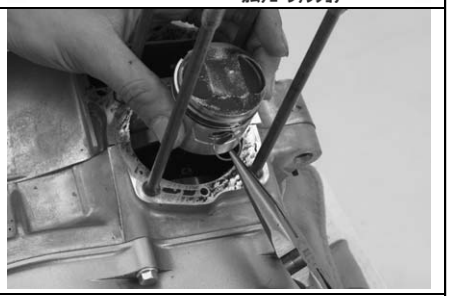
31 ●外径の大きなスプリングは 4.バルブスプリング（アウター）
外径の小さなスプリングは 3.バルブスプリング（インナー）です。

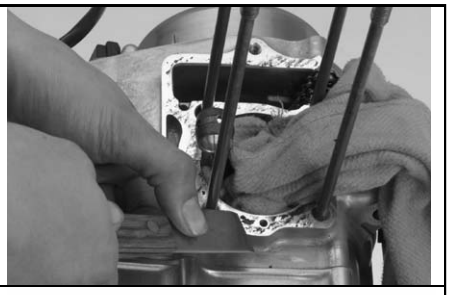
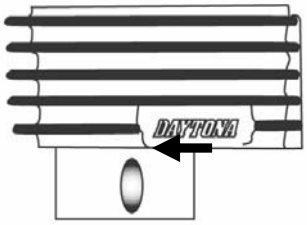
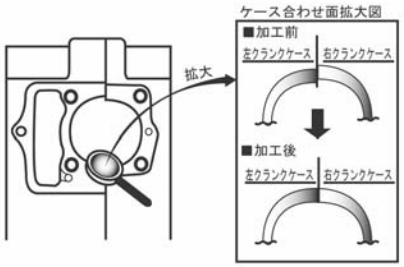
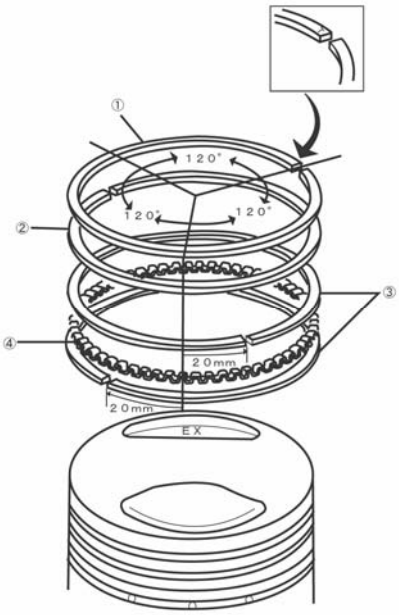
注意
（２段不等ピッチスプリングのため向き（上下）があります）
スプリングのピッチが狭い方を下側に向け純正のものと交換します。
（スプリングシート類も純正のものを必ず使用してください）

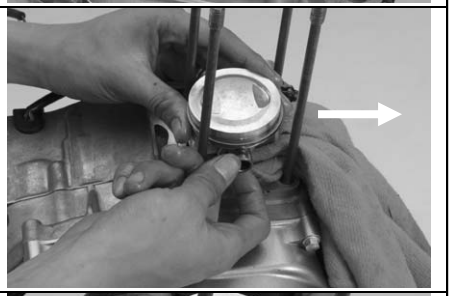
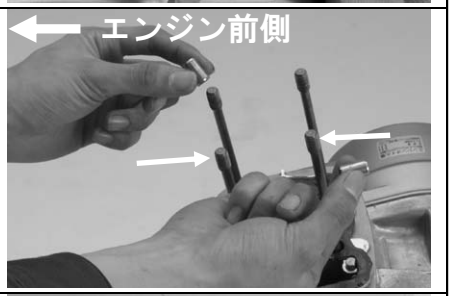


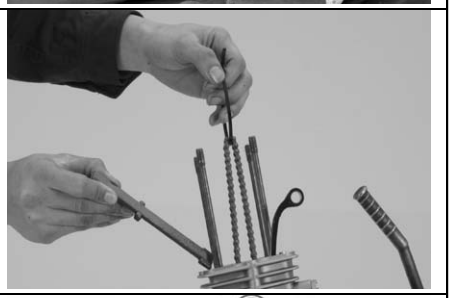
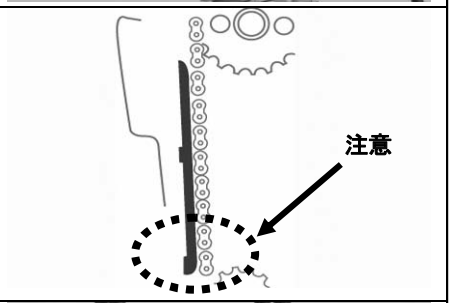
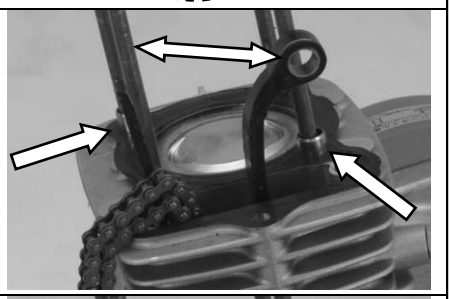
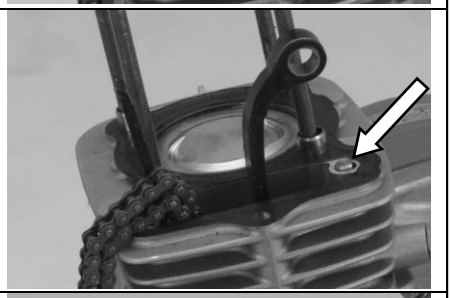
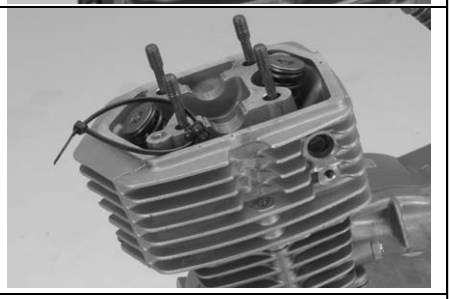
32 ●ノックピンを外してください。組み立て時に再利用しますので大切に保管してください。

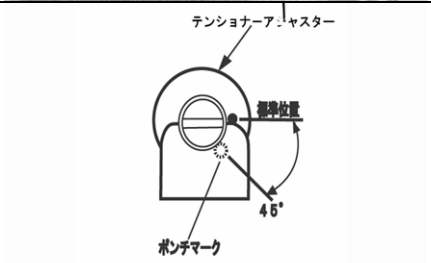
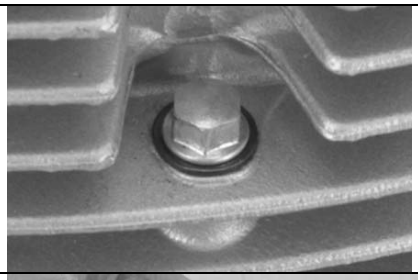
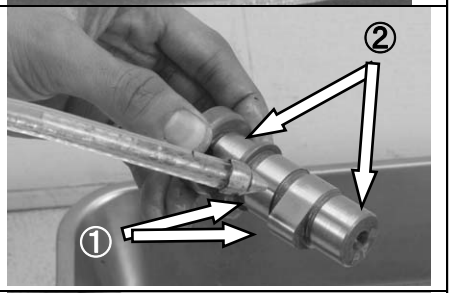
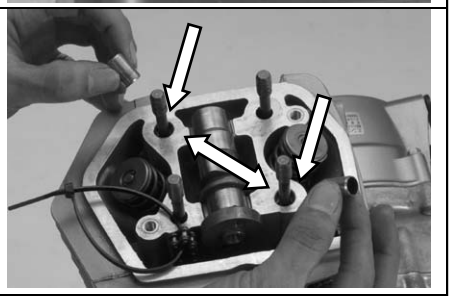
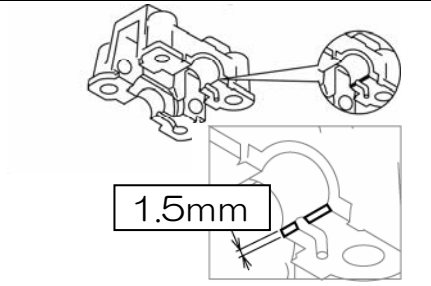
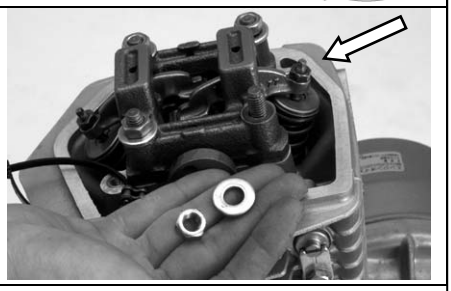


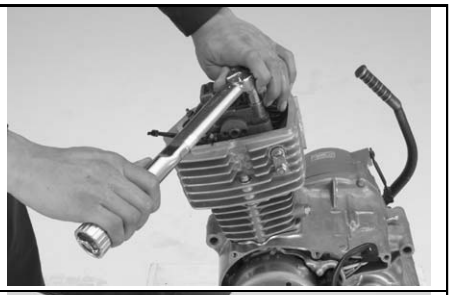
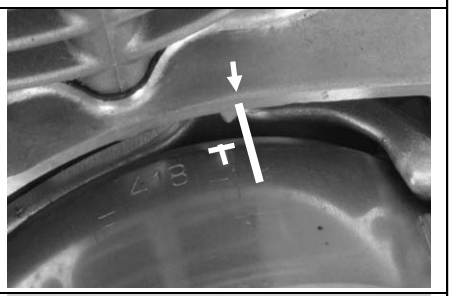
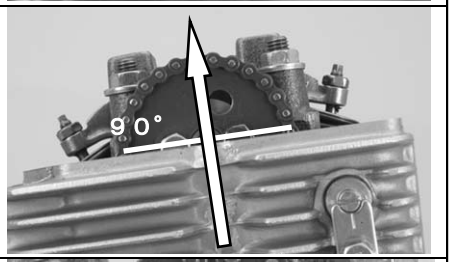
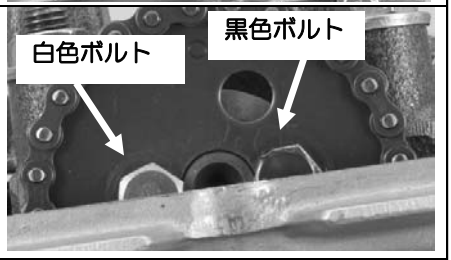
33	●シリンダーからカムチェーンガイドを取り外します。	
34	●シリンダーを取り外します。	
35	●クランクケースからノックピンを取り外します。 ノックピンは再利用しますので、大切に保管してください。	
36	●取り外したシリンダーからロックナットを緩め、アジャストボルトをマイナスドライバーで緩め取り外します。	
37	●テンショナーは上記の図のようになっております。抜き取る際は、シリンダー上面に引っ掛けてあるのスプリングを外し、下向きに抜きます。 当社シリンダーへの装着は逆の手順で行ってください。	
38	●ピストンピンサークリップをラジオペンチ等で取り外し、ピストンピンを取り外します。その際、クランクケースの内側にウエス等を詰め、異物の混入を防いでください。	

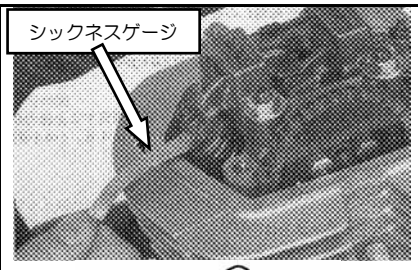
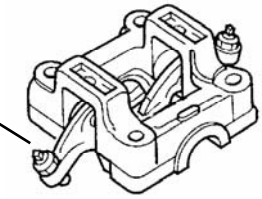
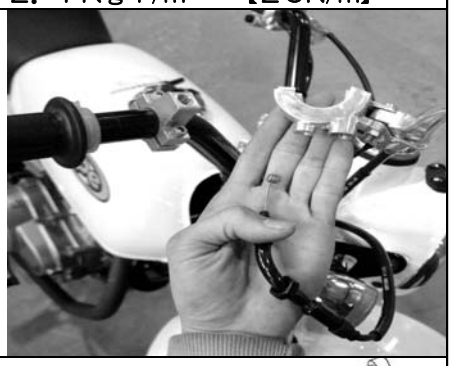
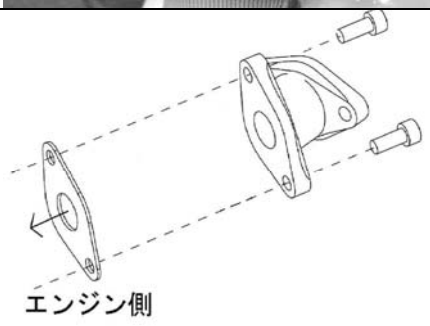
39	●取り外した部品【シリンダー・シリンダーヘッド・クランクケース等】のガスケットを、スクレーパー等できれいにはがしてください。	
40	●左右のクランクケースのずれから、シリンダースカート部（右図の部分）に強く接触する場合があります。 その場合は（**組み立て手順 41**）のようにクランクケースの修正を行ってください。	
41	●右記のように段がある部分を修正します。その際、異物が入らないようウエス等をケースに詰めてください。加工を行った場合は、エンジンをアイドリング状態で数分始動しエンジン停止後、オイル交換を行ってください。	
42	●ピストンリングの装着は慎重に行ってください。折れる可能性があります。尚、10.ピストン単体にリングを装着する前に、14.ピストンピンサークリップを片側に装着してから、11.ピストンリングセットの装着を行ってください。 ■ピストンリングの特徴 **①トップリング** リング外周にメッキ処理がしてあります。リング合口の“T”印をピストントップ方向に向け、装着してください。 **②セカンドリング** パーカライジング処理により、リング全体が黒色になっております。 リング合口の“T”印をピストントップ方向に向け、装着してください。 **③オイルリング** 他のリングとは違い薄いリングになります。上下方向はありません。 **④スペーサー**	

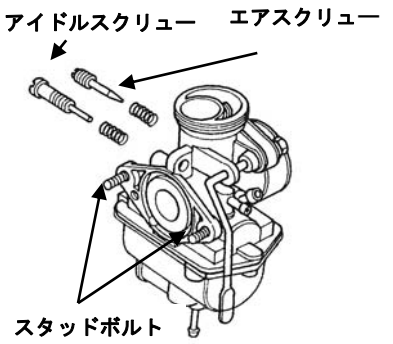
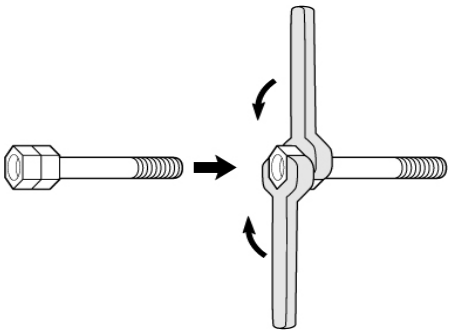
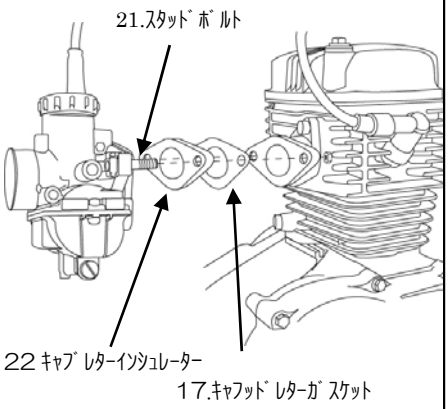
43	●右記の図のように、11.ピストンリングセット・ピストンピンホール・12.ピストンピンにオイルを塗布してください。	
44	●コネクティングロッドの小端部分にオイルを塗布してください。	
45	●リングの装着が完了したピストンに、12.ピストンピンを装着し、コネクティンロッドに装着してください。 注意 ピストンのリセス部分の”EX”印は必ず排気側に向け装着してください。	
46	●ラジオペンチなどを使用して、14.ピストンピンサークリップを装着してください。 注意 クランクケースにサークリップが落ちないように、ケースにウエス等を詰め作業してください。 作業終了後、ウエスを取ってください。	
47	●ピストンの装着が終わりましたら、18.ベースガスケット・ノックピンを装着します。 注意 ノックピンの位置はクランクケース左側です。間違えずに装着してください。	
48	●1.ビッグボアシリンダーを装着する前に、シリンダー内壁にオイルを塗布してください。	

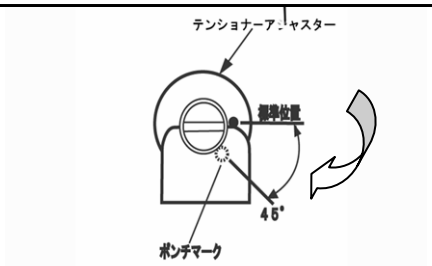
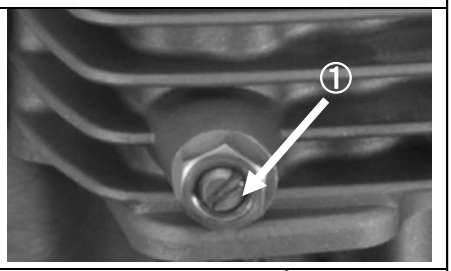
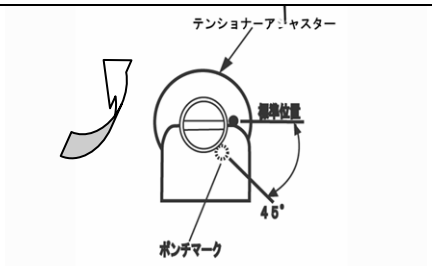
49	● 1.ビッグボアシリンダーを装着します。 リング合口がずれない様注意し、指で少しずつリングを押さえながら、シリンダーにピストンを挿入してください。	
50	●シリンダーヘッドを装着する前に、カムチェーンを引き上げてください。 図のように結束バンドや針金等をカムチェーンに通しカムチェーンを引き出してください。 その後、カムチェーンガイドを組付けてください。	
51	●カムチェーンガイドは向きがあります。方向に注意して組み込んでください。	
52	●1.ビッグボアシリンダーに、ノックピン・19.ヘッドガスケットを装着します。ノックピンの位置は、対角線上になりますので、間違えずに装着してください。	
53	●カムチェーンテンショナーは右図のようにシリンダー上面位置でセットしてください。シリンダーヘッドの装着の際、テンショナーアジャストボルト装着の位置合わせが容易になります。	
54	●カムチェーンを通し、バルブスプリングを交換したシリンダーヘッドを装着します。	

55	●シリンダーヘッドにテンショナアジャストボルトを通し、テンショナを固定します。セットプレートはまだ仮組みにしておきますので、ロックボルトは仮組みにしておいてください。	
56	●テンショナーアジャスターのポンチマークは標準位置に設定してください。調整の範囲は４５°有りますが、この状態では標準位置で組み上げ後に調整します。	
57	●シリンダー左側のシリンダーヘッドマウントのボルトを仮組みしておいてください。	
58	●キットの2.カムシャフトのカム面①・ジャーナル面②にエンジンオイルを塗布してください。	
59	●シリンダーヘッドに 2.カムシャフトを装着します。 装着時にカム山が下向きになるように装着してください。 その後、ノックピンを対角線上に装着します。	
60	●カムホルダーを組み付けます。その際、カムスプロケット側のオイル通路出口がふさがりますので、この部分のフランジ内側にオイルが回るよう図のように面取り加工（幅１mm～1.5mm）を行い、フランジ部分へのオイル通路をつくります。 注意　**加工後は部品をきれいに洗浄して、切削粉などがエンジン内部に入らないように注意してください。**	
61	●カムホルダーを装着しますが、ロッカーアームのタペットアジャストナット、スクリューを緩めてください。（カムシャフトを交換しますので 再度タペット調整が必要です。）	

62	●トルクレンチを使用し、カムホルダーの締め付けを行ってください。締め付ける場合は対角線で締め付けます。 **規定トルク**２．０Ｋｇｆ／ｍ 【２０Ｎ／ｍ】	
63	●ヘッド装着後、仮留めをしていたシリンダーヘッド・マウントボルトをトルクレンチにて締め付けてください。 **規定トルク**　１．２Ｋｇｆ／ｍ 【１２Ｎ／ｍ】	
64	●フライホイールの“Ｔ”マークが、クランクケースの“▽”形状の出っ張りに合うようにセットしてください。	
65	●カムスプロケットの“○”印が上記の写真の様にシリンダーに対して垂直になる様に取りつけを行います。 この時に、フライホイールの“Ｔ”マークがクランクケースの合いマークからずれていな事を確認してください。	
66	●カムチェーン装着後、ボルト２本でカムスプロケットを固定してください。この時、ＩＮ側に黒色のボルトを使用し、ＥＸ側に白色のボルトを装着してください。 最後の締め付けは、トルクレンチで締め付けを行ってください。	
67	●締め付けは、トルクレンチで行ってください。締め付ける際にカムシャフトが回るため、外す時と同じ要領でフライホイールを固定し、締め付けを行ってください。 規定トルク　１．２Ｋｇｆ／ｍ 【１２Ｎ／ｍ】	

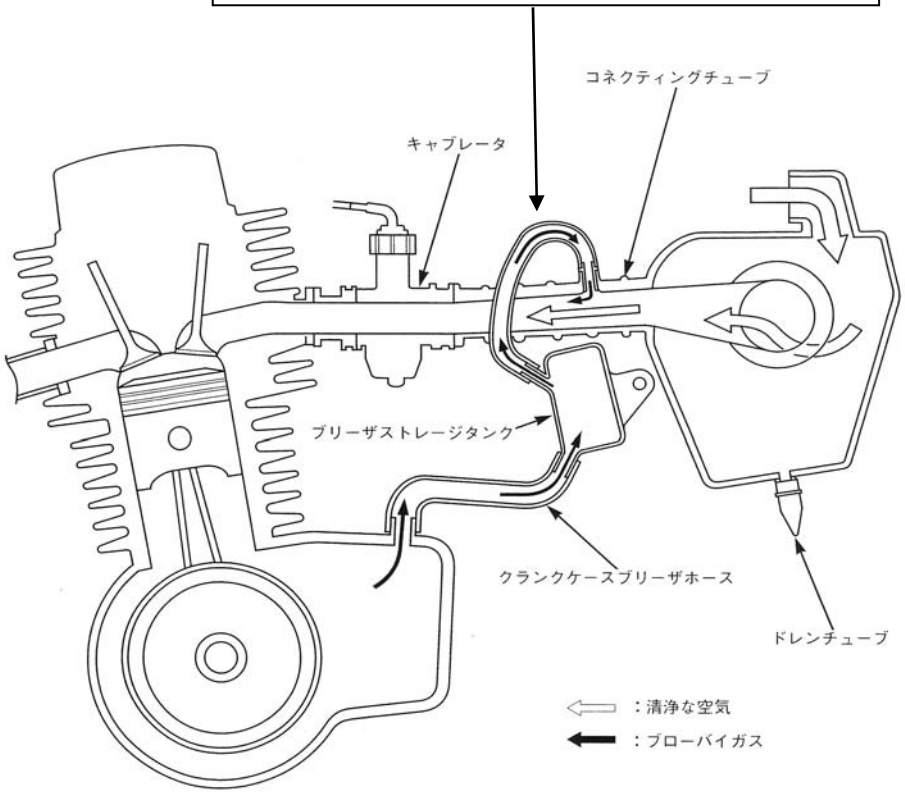
68	●バルブクリアランスの調整には、クランク左側のフライホイールのＴマークとクランクケースの合わせマークを一致させます。（この位置でピストンの上死点位置です。） カムスプロケットの“O”マークがシリンダーヘッドの上面に対して、垂直になっているか確認します。ロッカーアームとバルブステムの間にシックネスゲージを入れバルブクリアランスを測定、調整します。（調整には四角のレンチ等を使用してください。） ここを調整して タペットクリアランスの調整をする	 
69	●シリンダーヘッドカバーを取りつけます。カバー・ガスケットを装着し、トルクレンチにて締め付けを行ってください。 **規定トルク**１．２Ｋｇｆ／ｍ 【１２Ｎ／ｍ】	
70	●エンジンの車体への装着は、これまでの組付け手順の取り外しと逆の手順で行ってください。各部分の規定トルクは右記のようになります。 ここで、サイドスタンド、ステップ、配線等を逆の手順で取り付けしてください。 **注意** **キャブレター装着を行うのでタンク、エアクリーナーボックス、サイドカバーは外したまま、作業を進めてください。**	**規定トルク** **■リアエンジンマウント** **４．５Ｋｇｆ/m　【４４N/m】** **■フロントエンジンマウント** **２．７Ｋｇｆ/m　【２６N/m】** **■クランクケースカバー** **１．Ｋｇｆ/m　【１２N/m】** **■左ステップ** **２．７Ｋｇｆ/m　【２６N/m】**
71	●キャブレターの取り付けに入ります。スロットルハウジングのスロットルケーブルを外し、付属の 5.スロットルケーブルをスロットルホルダーに取り付けし、ケーブルをメインフレームに沿って取り回ししてください。	
72	●シリンダーヘッド側マニホールド固定部と 6.インテークマニホールドに 16.マニホールドガスケットを挟み、20.六角穴付きボルト（M６X２０／２本）で固定します。 **注意** **※キャブレターガスケットは穴径が大きい方です。** **※マニホールドガスケットは穴径が小さい方です。** **※マニホールドは、穴径が小さい方を、エンジン側に取り付けます。取り付けの一際は方向に注意して行なってください。**	

73	キャブレター周辺部品の取り付けをします。 **アイドルスクリュー**(アイドリングの調整用)**エアスクリュー**(スロージェット関係のエアの調整用)**21.スタッドボルト(M6×33)**の取り付けをします。 ＊スタッドボルトを取り付ける際は、ネジ部が短い方がキャブレター側になりますので方向に注意して取り付けてください。 ＊固定方法は、ダブルナット(ナットを２ヶ使用)にして締めつけてください。 ダブルナットの固定は、次の手順で行なってください。	
	〔ダブルナットの作り方〕 ①スタッドボルトのネジ部が長いほうにナット(純正)をひとつ入れます。 ②さらにもうひとつのナット(純正)を入れた後スパナを２本使い図のように、うえのナットを締める方向、下のナットを緩める方向に回しナットを固定します。 ＊スタッドボルトを締めるときは、上のナットにスパナをかけて締めます。 ＊純正のナットは 2 個しかないため片方ずつ行なってください。	
74	●5.スロットルケーブルをキャブレターのスロットルバルブに取り回しをして組み付けます。	
75	● 7.ＰＣ２０キャブレターを装着します。 6.インテークマニホールドと 7.ＰＣ２０キャブレターの間に 17.キャブレターガスケット、22 キャブレターインシュレーターを挟み六角ナット(純正)にて固定します。	
76	●ガソリンホースをキャブレターに取り付け、タンク、シート等の外装を取り付けしてください。又、パワーフィルター装着の場合、ここで取り付けしてください。	**規定トルク** **■タンク・シート** **２．７Ｋｇｆ/m　【２６N/m】**

77	●カムチェーンの調整を行います。 エンジンを始動し、軽く暖気運転を行います。暖機運転終了後、エンジンを停止します。 テンショナアジャスタを留めているセットプレートボルトを緩め、ポンチマークを標準位置から４５°の位置にずらし、ボルトを締め付けます。	
78	●テンショナアジャストボルトロックナット①を緩め、テンショナアジャストボルトを緩めます。アジャストボルトをゆるめる事により、スプリングの張力により、カムチェーンテンショナが自動調整されます。 自動調整完了後、アジャストボルトが動かないように保持し、ロックナットを締め付けます。 **規定トルク**　１．２Ｋｇｆ/m 【１２N/m】	
79	●テンショナセットプレートボルトを緩め、ポンチマークを標準位置まで戻します。その後、セットプレートボルトを締めつけてください。 エンジンを始動し、カムチェーンの音が適正な音になっているか確認します。適正な音でない場合は、テンショナアジャスタを標準位置から　４５°の範囲で調整してください。	

■クランクケースブリーザー循環図■

ブローバイ還元の接続付きのパワーフィルター（当社排ガス対策モデル用パワーフィルター等）使用する場合はこのホースをフィルターに接続します。



オプション品

商品名	品番	価格	備考
メインジェットセット	31117	￥1.260	#65,70,75,80,85,90
メインジェットセット	31118	￥1.260	#75,80,85,90,95,100
メインジェットセット	31119	￥1.260	#85,90,95,100,105,110
メインジェットセット	35993	￥1.260	#110,115,120,125,130,135
スーパーハイスロキット	29240	￥4.095	PC２０ビックキャブ用
スーパーパワーフィルター	46776	￥2.625	ストレートタイプ
スーパーパワーフィルター	46777	￥2.625	アークタイプ
オールウェザー パワーフィルター	46826	￥3.675	アークタイプ（ブラック）
オールウェザー パワーフィルター	46819	￥3.675	アークタイプ（クリア）
オールウェザー パワーフィルター	46825	￥3.675	アークタイプ（ブルー）
ﾊﾟﾜｰｱﾄﾞﾊﾞﾝｽｱｳﾀｰﾛｰﾀｰ	65716	￥39.990	
ﾊﾟﾜｰｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾌﾙﾃﾞｼﾞﾀﾙCDI	63639	￥13.440	ｱｳﾀｰﾛｰﾀｰ装着者は不要
プログレスレーシングＣＤＩ	48146	￥5.460	ｱｳﾀｰﾛｰﾀｰ装着者は不要
ＦＣＣ製強化クラッチキット	47910	￥6.090	
強化カムチェーン	29747	￥2.625	82 リンク
マッドガード（ステンレス）	65041	￥5.775	フレイムパターン（ＡＰＥ50 用）
マッドガード（アルミ）	39305	￥2.940	（ＡＰＥ50 用）
マッドガード（アルミ）	61316	￥2.940	（ＸＲ50 モタード用）
シャワーヘッドカバー	65893	￥9.450	ノーマルヘッド用

補修部品

商品名	品番	価格	備考
強化バルブ　ＳＰＧセット	61018	￥2.100	
ベアリング付カム	65418	￥12.600	
ピストンキット	43056	￥8.925	ﾋﾟｽﾄﾝ/ﾘﾝｸﾞｾｯﾄ/ﾋﾟｽﾄﾝﾋﾟﾝ/ ｶﾞｽｹｯﾄｾｯﾄ/ｻｰｸﾘｯﾌﾟｾｯﾄ
シリンダー単体	43052	￥12.600	
ピストンリングセット	43053	￥3.150	
ピストンピン	31795	￥525	13mm
サークリップセット	31796	￥315	２個
ピストン単体	43054	￥5.250	53.5mm
ガスケットセット	43055	￥2.940	ﾍｯﾄﾞｶﾞｽｹｯﾄ/ﾍﾞｰｽｶﾞｽｹｯﾄ/ ｷｬﾌﾞﾚﾀｰｶﾞｽｹｯﾄ/ｴｷｿﾞｰｽﾄｶﾞｽｹｯﾄ
原付２種用表示ステッカー	37256	￥210	
ケイヒンキャブ（タイプ7）	46624	￥12.600	ＰＣ２０
マニホールドセット	65052	￥6.300	
スロットルケーブル	41998	￥1.575	
マニホールドセットガスケット	64225	￥473	
補修用インシュレーター	64224	￥1.260	

株式会社 デイトナ 〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp　　E-mail: info@daytona.co.jp

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで